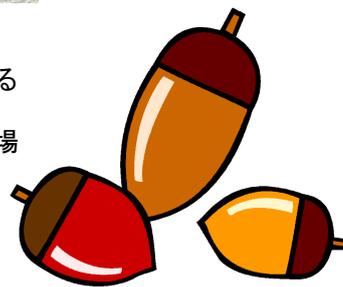




保護者の皆様、地域の皆様、お世話になります。
壬生東小のシンボルのけやきの木も色づきはじめ、秋の深まりを感じさせる今日この頃になってきました。

1学期にできなかった行事も行われるようになり、児童一人一人の活躍の場がさらに、広まったことをとてもうれしく思っています。
今月もどうぞよろしく申し上げます。



★運動会

先月20日(月)、「～赤白合戦 東の陣～」をスローガンに東小運動会が挙行されました。運動に共に親しみ体力の向上を図ること、集団の一員としての自覚を深め協力して活動すること、規律を重んじ誠実に行動する実践力を高めることを目標としました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で規模を大幅に縮小しての実施となりましたが、子供たちは元気いっぱい、徒競走やリレー、団体種目に取り組む姿が見られました。また、応援の仕方にもZOOM機能を利用してのリモート応援となり、うちわやペットボトルを利用するなど工夫が見られ、与えられた条件の中で前向きに行事を盛り上げている子供たちの姿は、とてもすばらしかったです。

御来場くださった保護者の皆様、温かな御声援、大変ありがとうございました。



○早乙女 慶多さん(6-1)

今年の運動会は6年生にとって最後の運動会でした。ぼくが一番楽しかったのは綱引きです。みんなで作戦や、並び方を考え、2回とも勝ててよかったです。係活動もみんなと力を合わせて仕事を全うすることができました。コロナで思うようにはできませんでしたが、最後の運動会としてとても楽しむことができました。

○小國 直明さん(6-2)

ぼくは、赤組の応援団長をやりました。今年は声を出して応援できなかったけど心の中でずっと応援していました。ぼくたち6年生は綱引き、リレー、徒競走の中から2種目を選択して競技しました。

綱引きは2回とも負けてしまいました。リレーは4位でした。悔しかったけど楽しい思い出ができました。

★社会性を育む異年齢交流活動

壬生東小学校では1年生から6年生までのなかよし班(縦割り班)をつくり、清掃やグリーン活動、なかよし全校遠足などを実施しています。年長者と年少者との交流活動を意図的に設けることによって、「お世話する」「お世話になる」場面が生まれ、子供たちの自己有用感(誰かの役に立ったという気持ち)が高まります。そのような活動の中で子供たちは、「人とかかわること」の楽しさを味わい、社会性を育むことができます。少子化の現在、壬生東小ではこのなかよし班(縦割り班)による異年齢交流活動を大切にしていきたいと考えています。

<なかよしグリーン活動>

先月21日(水)、なかよし班のグループのプランターに、ビオラの花を植えました。その後、1~5年生はお世話になっている6年生に贈るスイセンの球根も植えました。



<なかよし全校遠足>

先月30日(金)、とちぎわんぱく公園へ遠足に出掛け、なかよし班でウォークラリーやゲームを楽しみました。上級生は下級生に対して、優しくいたわりながら活躍の場を設けてあげて、みんなが笑顔で楽しく活動できるように気配りをする場面が見られました。爽やかな秋の1日、児童たちは皆、地域の素晴らしい公園で美しい草木に囲まれ、相互に交流する喜びを笑顔で満喫しました。

保護者や安全ボランティアの皆さん、御支援御協力、ありがとうございました。



★60周年を迎えました

壬生東小学校はお陰様をもちまして、今年度、”還暦”60周年を迎えました。

「すいせんのように明るく、けやきのようにたくましく」を合い言葉に、学校・保護者・地域が一体となって未来へと進む壬生東小学校を今後ともどうぞよろしくお祈いします。

<60周年記念 演劇鑑賞会>

<昇降口に掲げられた横断幕>



★安全支援ボランティアの皆様が表彰されました

この度、壬生東小学校交通安全支援ボランティアの皆様が、栃木県警より、自主防犯活動表彰を受賞されました。日々、温かいまなざしで子供たちを見守ってくださる安全支援ボランティアの皆様には心より感謝申し上げます。

これからもどうぞよろしくお祈いします。

